

第12回 久留米市立青峰・高良内小学校統合準備協議会

■日時：令和6年11月29日（金） 19：00～

■場所：青峰小学校 多目的室

1 協議事項

(1) 学童保育所について - 資料1

2 報告事項

(1) 交流事業について - 資料2

(2) 新通学路安全対策の進捗について - 資料3

3 その他

○ 次回開催日程について

事務局：久留米市教育委員会 教育部総務
電話：0942-30-9213 FAX:0942-30-9719
メール: kyousou@city.kurume.lg.jp

協議事項（1） 小学校統合後の学童保育所について

1 これまでの経過

- ・ クラブ設置にあたっては、令和7年度から高良内校区学童保育所での高学年受入を含め、準備を進める。
- ・ 新たに1~2クラブの設置が必要となるため、高良内小学校南棟1階の「4の3」教室と「児童会室」を活用し、保育を行う。
- ・ 2学期に利用ニーズについてのアンケート調査を行う。

2 学童保育所利用に関するアンケート結果（詳細は別紙）

利用予定者数	1年	2年	3年	4年	5年	計
青峰小 (回答率)	6人 (61.5%)	2人 (100%)	1人 (83.3%)	1人 (83.3%)	0人 (30.0%)	10人 (65.9%)
高良内小 (回答率)	39人 (73.0%)	31人 (73.3%)	11人 (47.5%)	4人 (54.3%)	0人 (51.9%)	85人 (59.4%)
合計数	45人	33人	12人	5人	0人	95人

3 令和7年度の入所児童数推計

新1年生	新2年生	新3年生	新4年生	新5年生	新6年生	合計
51人	45人	33人	12人	5人	0人	146人

(参考)新1年生 98人(R6.10.1現在推計) × 52.1%(*) = 51人

(*)R6.5.1現在の青峰・高良内小新1年生利用率

4 令和7年度に向けた方針

- ・ 現行(2クラブ)に、1クラブ(学校施設)を追加した3クラブで運営する。
- ・ 原則、高学年を受け入れる。

5 今後の予定

令和6年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度入所案内開始 ・ 青峰・高良内小(1~5年生)の保護者を対象とした説明会
令和7年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度入所申込

学童保育所の利用に関するアンケート結果

1 概要

青峰・高良内小学校統合後の学童保育所の運営の参考とするため、両小学校の児童（1年生から5年生）の保護者の方を対象にアンケートを実施。

(1) 実施方法

- ① 学校から保護者の方へアンケートの回答を依頼
- ② 青峰小学校の保護者は、アンケート（紙媒体）に記入し学校へ提出
高良内小学校の保護者は、アンケートフォーム（Web）から回答

(2) 実施期間

令和6年8月26日（月）～9月6日（金）

2 アンケート結果

(1) 令和7年度学童保育所の利用について

青峰 小学校	項目	1年	2年	3年	4年	5年	計
	回答数	8人	6人	5人	5人	3人	27人
	利用しない予定	2人	4人	4人	4人	3人	17人
	利用する予定	6人	2人	1人	1人	0人	10人
	延長利用予定	0人	0人	0人	0人	0人	0人
土曜日利用予定	5人	0人	0人	1人	0人	6人	
高良内 小学校	項目	1年	2年	3年	4年	5年	計
	回答数	65人	55人	47人	51人	40人	258人
	利用しない予定	26人	24人	36人	47人	40人	173人
	利用する予定	39人	31人	11人	4人	0人	85人
	延長利用予定	6人	9人	6人	0人	0人	21人
土曜日利用予定	11人	6人	4人	2人	0人	23人	
合計	項目	1年	2年	3年	4年	5年	計
	利用しない予定	28人	28人	40人	51人	43人	190人
	利用する予定	45人	33人	12人	5人	0人	95人
	延長利用予定	6人	9人	6人	0人	0人	21人
土曜日利用予定	16人	6人	4人	3人	0人	29人	

(2) 小学校統合に伴う学童保育所に関する自由意見

【青峰小】

- ・学童に入れる事が出来るか不安。青峰の学童の先生が良い方達ばかりなので、高良内の学童にも一緒に来てほしい。
- ・高良内の学童にスムーズに入れるかどうか（定員割れ等）不安です。
- ・利用できない事もあるのか。人数制限があるのか。青峰との違いはないか。

- ・人数は何人まで大丈夫なのか。利用できない事もあるのか。青峰と何か変更がある事項があったりするのか。
- ・今の青峰の学童保育所をそのまま使用すればいいのと思う。あれだけの設備が整っているのもったいないと思う。
- ・青峰の学童は使用できないのか。集団下校で、青峰の学童を使用してもいいのではないかとも思うが、誰もいない学校に行くことが危険と考えてあるのかなど、今使用している学童保育所の今後の活用方法について教えてほしい。
- ・長期休みのみ利用が出来る嬉しいです。
- ・学童保育を必要とする方や子ども達が、安心して利用できる場所になる事を願っている。先生方が十分に子ども達に関わる事のできる環境を希望する。色々と考え、寄り添って頂きありがとうございます。

【高良内小】

- ・定員数は増えるのか、その場合の施設増があるのかは気になる。
- ・人数が多くなると学童に入れなかったりするのかが心配。6年生まで学童に行けたらありがたい。
- ・4年生以降の児童は、例年定員オーバーで受け入れられていなかったと聞いている。我が子は来年4年生となるが、延長利用者としては、学童利用が叶わない場合、夕方以降の子供の安全をどのように確保していくかについては、大きな悩みの種。小学校統合を期に、ぜひとも定員の拡大を心よりお願いしたい。
- ・4年生以上も保育していただけるのであれば、非常に助かる。
- ・現時点では、人数の関係で3年生までの受入れとなっているが、来年度は6年生まで受入れとなるのか。
- ・6年生まで預かりとなると、部屋の広さは問題ないのか。
- ・保育場所が2箇所に分かれるようですが、学童職員が不足することがないように運営していただきたい。
- ・教室を学童として利用すると聞いたが、兄弟で今の学童の場所と教室とでバラバラになると、迎えに行くのが大変なので、同じ場所になるようにしてほしい。
- ・長期休暇の際のみの利用は可能か。検討してほしい。
- ・これまでの学童で広さや先生の数が統合に伴い不足するのでは、1年生を受入れても、学年が上がって受け入れができなくなるのでは、と心配。学童保育のシステム上難しいのかとは思いますが、長期休みだけの受け入れ枠があると利用したい保護者は多くなるかと思う。
- ・青峰小学校のお友達はほぼ保育園が一緒だと思うので喜ぶと思う。
- ・土曜日8時からの受け入れをお願いしたい
- ・今後子ども達が安心して利用できれば良いかと思う。
- ・車の出入りが多くなるかと思うので近隣のお家の方にも回覧板等でお知らせが必須かと思う。
- ・自身も子供も学童保育に通った事がなく、どういった事を行っているのかを知りたい。

報告事項（1） 交流事業について

1 目的

児童が安心して令和7年度の統合を迎えられるようにする為に、通学路の確認をしたり、高良内小学校での交流活動を行ったりして、子ども達が互いを知り、新しい環境に慣れることを目的とします。

2 R6年度計画

- 1学期：全校での交流等
 - 2学期：低学年、中学年、高学年での交流
 - 3学期：学年ごとの交流。登校から下校まで実際に高良内小で授業を受ける
- ※交流内容や日時などの詳細が決まりましたら、ご報告いたします。

	回数	月日	学年	時間	内容
1学期	1	4/19(金)	1~6年	午前中	歓迎遠足
	2	6/5(水)	1~6年	午前中	音楽鑑賞教室(校舎見学会含む)
	3	6/10(月)	1年	午前中	校外学習 (高良内小より徒歩で青峰小へ)
	4	6/11(火)	2年		
	5	6/25(火)	4年		
	6	6/26(水)	3年		
	7	6/19(水)	5年	午前中	田植え (青峰小より徒歩で高良内小へ)
2学期	8	9/17(火)	5年	午前中	稲刈り
	9	10/9(水)	5年	1日	水俣への社会見学
	10	10/11(金)	6年	午前中	そば打ち体験交流
	11	10/24(木)	1,2年	④給食	授業交流 + 給食
	12	10/31(木)	4年	終日	社会見学交流(ハ女市ほか)
	13	11/22(金)	3年	終日	社会見学交流(市内)
	14	11/29(金)	3,4年	④給食	授業交流 + 給食
3学期	15	1/24(金)	1~5年	朝~帰りの会	授業交流 *登下校
	16	2/10(月)	1~5年	朝~帰りの会	授業交流 *登下校
	17	3月	1~5年	朝~帰りの会	授業交流 *登下校

※ ○数字は時間割(時限目)を表しています。

※ 日程は変更になる場合があります。

3 交流時の保護者参観

- ・運動会(9/28 高良内小運動会 交流種目 玉入れ競技 青峰小から15名参加)

【今後の予定】

- ・2月10日(月) 実施交流日

※決まりを設けることがあります。詳細が決まりしだい、お知らせします。

4 保護者の交流(PTA主催)

- 1月24日(金)の授業交流の時に実施する予定で計画しています。

【報告事項（2）】通学路の安全対策について

統合準備協議会【資料3】
令和6年11月29日
教育部総務学校規模チーム

◆統合に伴う新指定通学路の安全対策_一覧表

地図No.	場所	危険概要	対応策要望	対応（案）		
				R5・R6年度対応内容	工事時期（予定）	継続協議
①	高峰・花の谷団地付近	住宅街の狭い道で歩道がなく、車との接触の可能性が高い。	①街灯の設置 ②案内看板の設置 ③グリーンベルトの設置（花の谷団地内）	○歩行者専用道路（池の側道）に入らないように、路面上への案内表示を検討。 ③児童数や交通量の状況から花の谷団地内への具体的な対応は行わない。今後必要に応じて外側線やグリーンベルトの設置について検討。		①街灯の設置 ②案内看板の設置
②	花の谷団地地下の水路付近	路側帯が狭く、蓋のない側溝もあり、ますます狭くなっており危険。	①グリーンベルトの設置 ②外側線の引き直し ③ガードレール下のコンクリートの立ち上がりを外す ④ガードレールの始点をのり面側に移動させる ⑤ハンプの設置（車の速度抑制） ⑥側溝の蓋	①②通学路上の道路の車道と路側帯の幅を変更し、通学児童の歩行幅を広くしてグリーンベルトを設置。 ③④ガードレールをワンスパンのり面側に移動する等、歩行幅を広く確保する。 ⑤ハンプの設置は騒音などの観点から行わない。 ⑥側溝への蓋掛けは実施せずに、水路との境目(法面)を整地、整備し通学児童の歩行幅を広くしてグリーンベルトを設置。	11月～12月	
③	高牟礼中東側付近	車の往来が多い道路を児童が横断しなければならず、危険。	①横断歩道の設置 ②交差点のカラー舗装や「スピード落とせ」の表示	①横断歩道の設置は歩行者たまりがなく、7の横断歩道との距離も近いので、設置はできない。 ②注意喚起の路面標示対応。	路面標示： 11月～12月 カラー舗装： 冬休み～1月	
④	交差点	たんぼの中で広くない車道を、見通しが良すぎるためとばしてくる車が多く危険。	①横断歩道の再舗装 ②横断歩道のある東側にグリーンベルトを設置 ③「横断歩道あり」の道路表示	①横断歩道、停止線の更新。 ②外側線とグリーンベルトを北側の交差点まで通しで設置する。 ③横断歩道ありを意味する◇を30m・50m地点に東西に設置する。	①③：年度内 ②：冬休み～1月	
⑤	瀬戸ノ口橋付近	外側線もなく、田んぼと道路に高低差もあり、車をよけて児童が歩く際に危険。	①指定通学路に設定 ②転落防止対策（瀬戸ノ口橋） ③カーブミラーの設置	①指定通学路に設定 ②橋の隙間は転落防止対策済み。 ③見通しが悪い西側道路に注意喚起の路面標示について検討。	路面標示 グリーンベルト： 冬休み～1月	
⑥	既存通学路（高牟礼中北側）	外側線もなく、大型車両の往来も見られ、児童が歩く際に危険。	①指定通学路から外す ②指定通学路として残す	①②指定通学路としてそのまま残す。		
⑦	高牟礼中西側付近	横断歩道があるが、東側道路からの車両を止める停止線がなく、危険。	①丁字路で車が速度を落とさず、横断歩道に向かって曲がってきて危険 ②丁字路に、新たに停止線を引く	①横断歩道・とまれ・速度制限標識について設置場所を変更する。 ②横断歩道の更新と停止線の追加	年度内	
⑧	自衛隊官舎・西行公園付近	蓋のない側溝や柵のない水路があり、危険。また、同地点のカーブで車が飛ばしてくる。	①ガードレールの移設 ②柵などを設置 ③側溝整備予定地のカーブは、車がスピードを出して危険	①既存歩道をせき止めているガードレールを撤去し、歩道を広く確保できるかを確認中。撤去ができなければグリーンベルトを設置。 ②排水路への転落防止柵の設置。 ③水路の整備とグリーンベルトの設置。	①②③側溝蓋： 完了 ③グリーンベルト： 冬休み～1月	
⑨	青峰郵便局付近	時間帯規制がされているが、車が侵入してくることがある。	①時間帯規制（一方通行）は継続 ②標識のポールで、時間帯規制の看板が見えにくい（標識ポールの移設）	①時間帯規制継続。 ②標識を移設する。	年度内	
⑩	谷橋南の丁字路	一時停止の停止線が消えかけており、車が一時停止しないことがある。児童が通行する際に車と接触する可能性があり危険。	①停止線を後退し、再塗装する ②「止まれ」の道路標示を追加する	①停止線の後退は、車からカーブミラーが見えにくくなり、見える範囲も変わるため、停止線は同じ箇所に再塗装する。 ②「止まれ」の道路標示を追加する。	年度内	

※上記以外の地点においても、外側線や横断歩道等が消えかけているところに関しては塗りなおしを行います。

※【注】警察が対応する工事予定期間は未定ですが、年度内には完了する予定です。

※【注】この対応（案）に基づき、詳細調整を行っていきます。調整状況によっては変更もあり得ます。詳細が決まり次第、地域等へは別途説明を行う予定です。

